



2018年3月1日

東京工業大学産学連携会員（第1種会員）への登録について

日本材料技研株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 浦田 興優、以下「日本材料技研」）は、このたび、国立大学法人東京工業大学（以下「東京工業大学」）の産学連携会員（第1種会員）として登録しました。

東京工業大学では、研究・教育の質の向上と、その成果の企業等による活用を目的とし、産業界と密接なコミュニケーションを行いつつ、産業界・本学双方に有益な質の高いサービスを提供するため、産学連携会員制度を設置しています。特に、大学が提供する特許等を自ら実施し、又は大学が提供する研究情報等を自らの研究開発、製品製造又は役務の提供等に利用することを目的とする法人は、第1種会員として入会することができます。

日本材料技研は、今回の産学連携会員（第1種会員）登録により、東京工業大学がお願いした未公開特許の早期優先開示を含めたテーラーメイド産学連携のサポートを受けることで、東京工業大学により発明された素材関連技術の事業化を図ってまいります。

日本材料技研は、素材分野に特化したファブレス型ベンチャーとして、国内企業や大学・研究機関等で開発された革新的技術について、ライセンスアウトやカーブアウトを通じた事業化に取り組んでいます。今後も、大学等で発明された未事業化技術の商業化を進めることで、日本の素材産業におけるイノベーション創出に貢献してまいります。

以 上